

2019年度若手研究者アンサンブルグラント（Ensemble Grant 2019）の採択結果について

本年度の若手研究者アンサンブルグラントでは、第1ステージ21課題、第2ステージ2課題が採択されました。以下に採択された研究課題を掲載いたします。研究期間は、2020年3月までです。引き続き、研究所若手アンサンブルプロジェクトへのご支援、ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

第1ステージ採択課題（21件）

◎ 研究代表者 研究分担者	所属・職名	研究課題名	配分額 [千円]
◎樋田浩一 山本浩輔 齋藤五大 坂本修一	加齢研・学術研究員 通研・助教 文学研究科・助教 通研・准教授	四畳半の練習室から大規模ホールまでの合奏を可能にする認知メカニズム～聴覚フィードバックを用いた身体制御の予測手がかりの解明～	600
◎鎌形清人 鈴木勇輝 Reid C. Johnson	多元研・准教授 学際研・助教 カリフォルニア大学ロサンゼルス校・教授	DNA オリガミ技術を用いた DNA 結合タンパク質の機能解析法の開発	600
◎岡島淳之介 深谷 碧 井上雄介 山田昭博	流体研・助教 東北文化学園大学・助手 加齢研・助教 加齢研・助教	機械循環装置のせん断流による血中タンパク変性および出血合併症の機序解明	450
◎鈴木隆哉 阿部博弥	加齢研・助教 学際研・助教	ハニカム構造を利用した簡易な肺・気道上皮培養環境の構築	450
◎安田 容子 峠 嘉哉 井上 瑠菜	災害研・助教 工学研究科・助教 東北ア・学術研究員	江戸時代の大火を対象とした季節変動と水文学的要因分析	450
◎谷村 洋 須藤祐司	金研・助教 工学研究科・准教授	相変化材料 MnTe の超高速光励起挙動の研究	450
◎新居 陽一 谷口 耕治 岡 博	金研・助教 金研・准教授 AIMR・助教	キラル有機分子における巨大なスピフィルター機能の研究	450
◎BERNARD Chrystelle 栗田大樹 阿部直樹	学際研・助教 工学研究科・助教 農学研究科・助手	高強度セルロースナノファイバー強化生分解性プラスチックの創製とサステナブル性評価	450
◎阿部博弥 簡梅芳	学際研・助教 環境科学研究科・助教	微生物の付着・抗付着を簡便に制御可能な基板の創製	450
◎竹本大策 菅原章公	スマート・エイジング学際 重点研究 センター・助教 薬学研究科・助教	モデル生物を用いたハイコンテントスクリーニングによるケイ素原子含有医薬リードの探索と最適化	450
◎鈴木隆哉 鈴木杏奈	加齢研・助教 流体研・助教	トポロジー解析を用いた、毛細血管ネットワーク構築の最適化	450

◎山本雅納 山崎 馨	多元研・助教 金研・助教	計算化学と実験化学の融合による三次元炭素材料の分子論的理解と包括的研究完成	300
◎吉松公平 丸山伸伍	多元研・講師 工学研究科・助教	急峻な有機液体/酸化物ヘテロ界面の形成による強相関酸化物の相転移制御	300
◎中安祐太 丸岡伸洋 鈴木杏奈 峠 嘉哉 大野 肇 木下 睦	学際研・助教 多元研・助教 流体研・助教 工学研究科・助教 工学研究科・助教 工学研究科・学術研究員	温泉排水熱と未利用バイオマスの活用による青根温泉でのカカオ栽培のポテンシャル開拓	300
◎田中利和 峠 嘉哉	東北ア・学術研究員 工学研究科・助教	エチオピア天水農業地帯を対象とした渇水災害と人びとの在来適応戦略の研究	300
◎鈴木龍樹 三木佑太郎 越水正典	多元研・助教 工学研究科・B4 工学研究科・准教授	ナノ結晶化した有機色素会合体の超放射を利用したシンチレータの開発	300
◎海邊健二 Hansen Marc 武田浩太郎 高橋 亮 湯本道明 鈴木一行 瀧川裕貴	AIMR・特任准教授 URA センター・特任助教 工学研究科・講師 理学研究科・特任准教授 金研・特任教授 学際研・特任准教授 文学研究科・准教授	多様な観点に基づく研究力分析・評価のための評価指標・手法の開発とイノベーション創出に向けた提言	300
◎佐々木大輔 地引泰人	災害研・助教 理学研究科・准教授	火山災害における経済被害額の算定手法の精緻化に向けて：インドネシア・クラカタウ火山を事例に	300
◎杉安和也 横田信英 中安祐太	災害研・助教 通研・助教 学際研・助教	次世代通信規格による日常・非常時の横断的運用を想定した定点観測防災 IoT 機器開発に関する共同研究	300
奥村知世 ◎藤田昂志	多元研・助教 流体研・助教	火星探査航空機向け誘電エラストマアクチュエータに対するポリアミドの適用可能性検討	300
◎岩瀬和至 阿部博弥	多元研・助教 学際研・助教	新規金属フタロシアン錯体を用いた二酸化炭素固定触媒の開発	300

第2ステージ採択課題（2件）

◎ 研究代表者 研究分担者	所属・職名	研究課題名	配分額 [千円]
◎田邊亜澄 羽鳥康裕 石橋 遼	加齢研・助教 通研・助教 スマートエイジング学際重 点研究センター・特任助教	“いらんことしい”の行動原理 ーサリエンシーが高い情報への注意制御が記憶パフォー マンスに及ぼす影響	1,000
◎田中利和 甲斐洋行 伊藤大亮 是恒さくら 井上雄太	東北ア・学術研究員 AIMR・助教 医工学研究科・助教 東北ア・学術研究員 Duke University・MBA candidate	履いて身体を理解・表現するアフリカ地下足袋協奏の实践的 研究	1,000